

2020年5月22日

トヨタモビリティ東京株式会社

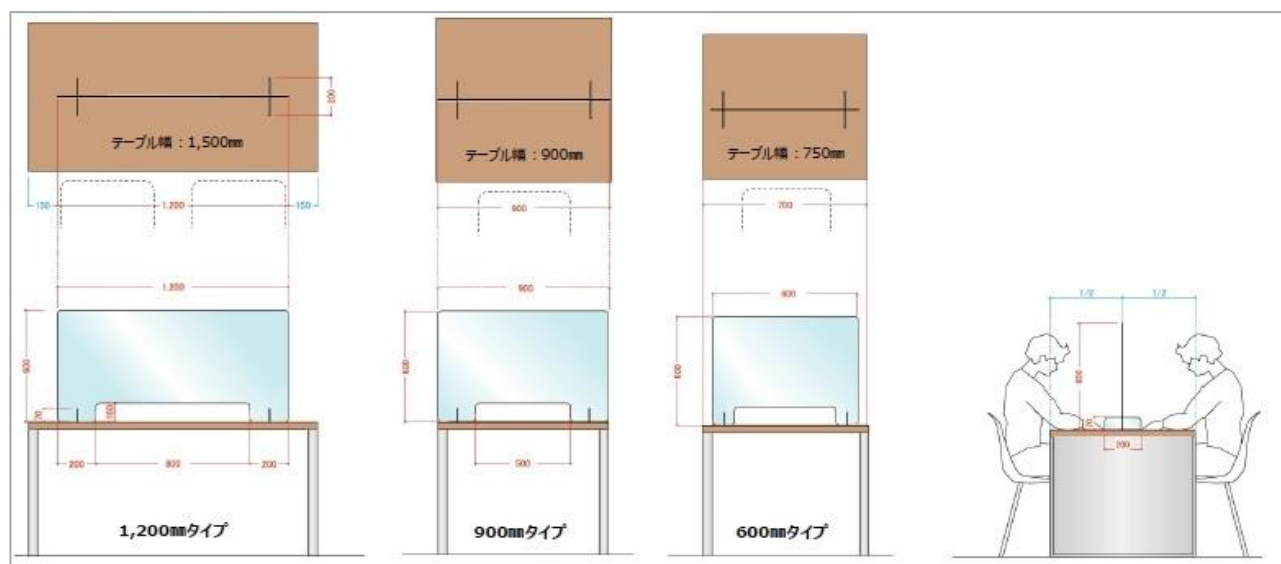
全店舗に「飛沫感染防止シールド」を設置

トヨタモビリティ東京（社長 片山 守）は、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、都内に展開するトヨタブランド およびレクサスブランド 全234店舗の接客テーブルならびにサービス受付カウンターに「飛沫感染防止シールド」を設置いたします。

東京都の感染者数は減っているものの、今後、数年に亘り新型コロナウイルスとの共存が前提条件となる中で事業を継続するためには、お客さまならびに従業員に対する感染リスク対応が求められます。

この飛沫感染防止シールドは、高さ60cmの透明なアクリル板を加工し、什器の大きさに応じて3種類の幅で用意されており、お客さまと従業員が向い合せて対面しても違和感を感じることなく、飛沫感染の不安も軽減されることによって、安心して対話できる構造となっています。

これからもよりお客様に安全・安心に店舗をご利用いただけるよう、当社は「安全・安心を最優先に現場で戦っている方々、苦しんでいる方々の気持ちに寄り添いながら、私たちにできることを即断、即決、即実行していく」との方針に基づき、現在、社会的に最優先課題となっている感染拡大の抑制に向けて、様々な側面から当社ができる対策を検討し、迅速に取り組んでまいります。



<飛沫感染防止シールド3種類と着座イメージ>



<ショールームの接客テーブルに設置された「飛沫感染防止シールド」>

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244